

本年度も、「SPICE」に掲載後全ての記事を「肥後医育振興会」のホームページに転載し、どなたでも自由に読めるようにすることにしております。

「第15回熊本県医療人育成総合会議」の開催

テーマ：「18歳人口激減下の医療人育成」

実施日時：令和6年11月4日(月休)

13時30分から17時まで

司 会 熊本大学医学部長

尾池 雄一 氏

熊本大学医学部医学科教育・教務委員長

武笠 晃丈 氏

演題及び演者については、選考中です。(5～6名)

参加募集対象者

医学・医療技術関連の大学や専修学校における教育・運営などの担当者、各医療技術専門家協会の後継者育成担当者、医療・保健行政担当者、一般の希望者

なお、開催後約1ヶ月後に熊本日日新聞紙面に内容を掲載し、YouTubeにて動画配信の予定です。また、本財団ホームページにも掲載いたします。

学会・シンポジウム及び 医学研究会・研修会への助成

令和6年度学会・シンポジウムは、第39回熊本医学・生物科学国際シンポジウム「エビジェネティクスの最前線：健康と病気のパスウェイ」に70万円、また、医学研究会・研修会は、次の8件に助成が決定しています。

- ・熊大病院群卒後臨床研修プログラム研修医育成事業：20万円
- ・第24回熊本大学医学部医学科医学教育ワークショップ：8万円
- ・第25回熊本エイズセミナー：10万円
- ・令和6年度熊本県女性薬剤師会研修会：10万円
- ・令和6年度日本生化学会九州支部例会：10万円
- ・医療薬学フォーラム2024
／第32回クリニカルファーマシーシンポジウム：10万円
- ・第4回KEYFORUM国際シンポジウム：10万円
- ・第44回日本看護科学学会学術集会：10万円

肥後医育振興会学術奨励賞

昨年までの医学研究補助金に代えて、令和6年度から肥後医育振興会学術奨励賞の公募を始めました。

今後、熊本大学大学院生命科学研究部(医学基礎系、医学臨床系、保健学系、薬学系)、ヒトレトロウイルス学共同研究センター、熊本県医師会及び済生会熊本病院から推薦を受け、7名による選考委員会を立ち上げることとしております。

選考委員会による授与候補者の選考後、理事長に推薦し、肥後医育振興会常任理事会において承認することとなっております。

本年度の応募者は、熊本大学大学院生命科学研究部及び医学教育部から5名、熊本大学病院から6名、ヒトレトロウイルス学共同研究センターから1名、生命資源研究・支援センターから1名、発生医学研究所から2名、国際先端医学研究機構から2名、済生会熊本病院から1名、熊本中央病院から1名の計20名があり、その中から4名を授与候補者として選考する予定です。

なお、選考された4名には「肥後医育振興会学術奨励賞」を授与し、併せて副賞として15万円を贈呈することとなっております。

令和6年度(第28回) 肥後医育振興会 外国人留学生奨学助成

令和6年度(第28回)肥後医育振興会外国人留学生奨学助成金の公募が例年どおり行われました。

今後、外国人留学生奨学金授与候補者の選考も、学術奨励賞授与候補者の選考に併せて行われる予定です。

本年度は、熊本大学大学院医学教育部から4名、薬学部から1名の計5名の応募があり、その中から最高4名を授与候補者として選考する予定です。

なお、受賞者には15万円を贈呈し、併せて「肥後医育振興会優秀留学生表彰」を授与することとなっております。